

学術情報資源の保存：CLOCKSSアーカイブが果すべき役割は何か？

CLOCKSSは、世界の主要図書館と大手出版社が共同設置したダークアーカイブであり、学術コミュニティ自らによる持続的なアーカイブ保存を目的としている。



JUSTICE版元提案説明会にて
発表者：ランディ・S・キーファー(Randy S. Kiefer)
2012年9月

1

CLOCKSS – 4つのユニークな利点

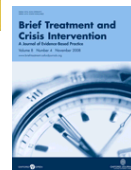
- “トリガー”コンテンツ(どの出版社からも提供されなくなったコンテンツ)について、無料でオープンアクセスを提供
- 世界各地の主要図書館にアーカイブノードを分散
- 学術コミュニティ自らが管理
- 参加費が低いため、誰もが参加できる



2

オープンアクセス化された“トリガー”コンテンツ

- Graft
 - Sage Publications
- Auto/Biography
 - Sage Publications
- Brief Treatment & Crisis Intervention
 - オックスフォード大学出版局 (OUP)
- Molecular Interventions
 - 米国薬理・実験治療学会 (ASPET)



世界的管理・保存

アジア/太平洋

オーストラリア: オーストラリア国立大学 (ANU)

中国: 香港大学 (University of Hong Kong)

日本: 国立情報学研究所 (NII)

ヨーロッパ

ドイツ: フンボルト大学 (Humboldt University)

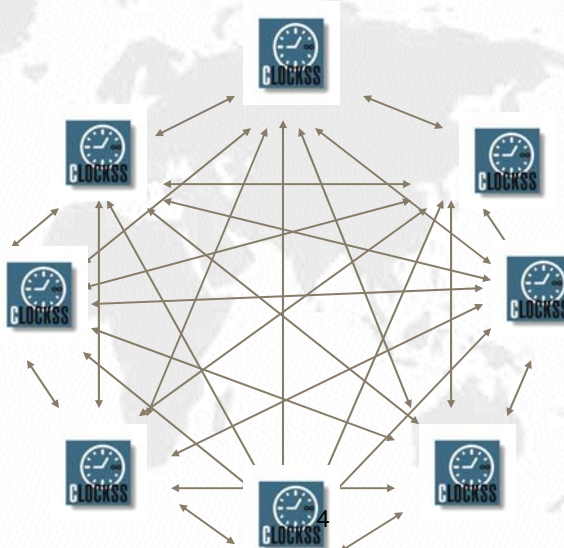
英国: エジンバラ大学 (University of Edinburgh)

イタリア: サクロ・クオーレ・カトリック大学 (Università Cattolica del Sacro Cuore)

北米

カナダ: アルバータ大学 (University of Alberta)

米国: インディアナ大学 (Indiana University)、ライス大学 (Rice University)、スタンフォード大学 (Stanford University)、バージニア大学 (University of Virginia)、OCLC



分散保存

コンテンツを保存する図書館は世界中に分散

- 情報保存機関として、社会的価値を強化
- 世界各地の社会的・物理的リスクに対する保証



5

デジタルアーカイブ

- デジタルアーカイブは、電子ジャーナル向けに考案された
- 最初にオンラインで提供されるようになったのがジャーナルだったため
 - ハイワイヤー・プレス (HighWire Press)、スタンフォード大学 (Stanford University)、1995年



6

保存の目標

- 高位の目標: 学術記録の保存
 - あらゆる研究図書館が世界に対して負う使命のひとつ
 - 学術コミュニティ全体で担う責務
 - 数百年先を見据えて
- 現実的な目標: アクセスの維持
 - 図書館が所属大学に対して負う使命のひとつ
 - 図書館内部で担う責務
 - 数十年先を見据えて
- 両方の目標に取り組む必要がある



7

現在、電子ブックが急増

- 大多数の学術図書館は電子ブックを提供しており、電子ブックを提供している学術図書館で利用できる電子ブックの平均点数は33,830点であった

- 出典: 『米国図書館の蔵書における電子ブックの重要性の高まり (The Growing Importance of E-books in U.S. Library Collections)』、2010年9月

http://www.libraryjournal.com/lj/home/887020-264ebook_summit_kicks_off_with.html.csp



8

保存とは？

- 「保存」とはということなのかが問われ始めている
- 電子ジャーナルのアーカイブ保存のようなものなのか？
- どこが違うのか？ どこが同じなのか？



9

アーカイブ保存コスト

- 電子ブックと電子ジャーナルとで違いはない
 - 朗報！
 - 多くの電子ブックを非常に低いコストでアーカイブすることが可能になるはず



10

第一の課題: アーカイブの条件と権利

- 電子ブックと電子ジャーナルの違い
 - 著者への著作権復帰条項
 - 出版権を出版社から著者に戻すことができる
- 対応策
 - 大手データベースと連携して、著者、権利などに関しより詳細な情報を保管、所有権を追跡できるようにする



11

第二の課題: 電子ブックの所在

- 電子ブックのほとんどは様々なプラットフォームに分散
 - プラットフォームは、通常、サードパーティが管理
 - 場合によっては、全ての蔵書が1カ所に保存されていない
 - 様々なフォーマット – どれを保存するのか？
- 対応策
 - あらゆるフォーマットのファイルを出版社から直接収集するか、収集対象とするプラットフォームをひとつ選択する。
出版社は、全ファイルのコピーを保存する



12

結論

- 電子ブックのアーカイブ保存は、ジャーナルとは
いくらか異なる
 - 技術的課題に違いはない
 - 詳細度がより大きい
 - トリガー前の適正評価はより細かく実施
 - 著作権
 - アグリゲーション契約
 - 市場やビジネスモデルが、ジャーナル市場のように定着していない。したがって保存の方法も変更が続く。



13

要約

CLOCKSSは、世界の主要図書館と大手出版社が共同設置した**ダークアーカイブ**であり、**学術コミュニティ**自らによる持続的な**デジタル保存**を目的としている。

1. 学術コミュニティが管理するアーカイブ
 - 理事会は、図書館50%、出版社50%で構成
2. コンテンツを保存する図書館は世界中に分散
 - 地理的、地質学的、政治的に分散
3. 参加費を低く抑えることによって、参加を促進
 - 図書館のインフラを活用
 - 保存にLOCKSS技術を利用
4. トリガーコンテンツをコミュニティ全体で利用できるようにして、見捨てられた、または、提供されなくなったコンテンツに対するアクセスを引き続き確保



14

ありがとうございました！

ランディ・S・キーファー (Randy S. Kiefer)
CLOCKSSアーカイブ
事務局長 (Executive Director)
電子メールアドレス: randy.kiefer@clockss.org

